

2017年度 ミーハ・ロギーナ氏 サクソフォン 特別講義

1. 日 時 : 2017年 12月 12日 (火) 13時 30分～16時 45分
2. 場 所 : O号館 101教室
3. 対象学生【必修】 : サクソフォン専攻生 学内のみ他聴講可
4. 講師紹介 : ミーハ・ロギーナ氏 (Miha Rogina)

スロヴェニア、プトウイ生まれ。スロヴェニア国立音楽大学を卒業後、セルジーポントワーズ音楽院、ヴェルサイユ音楽院、研究過程を一等賞にて卒業。その後イーストマン音楽院（アメリカ）にて研鑽を積む。06年パリ国立高等音楽院を首席にて卒業し、同音楽院第3課程にて Jacques Tys（オーボエ奏者）、Boris Garlitsky（ヴァイオリン奏者）に師事。

これまでに、アルプス-アドリア-ドナウ国際サクソコンクール(スロヴェニア)、マルコフィオリンド国際サクソコンクール(イタリア)、パイロイト国際管楽器コンクール(ドイツ)、アドルフサクソ国際サクソコンクール(フランス)、ベニドーム国際管楽器コンクール(スペイン)、ユンファム国際コンクール(フランス)、サクシアナ国際サクソコンクール(フランス)を含む、10以上の国際コンクールで1位入賞、ロンデックス国際コンクール(バンコク)、アドルフサクソ国際サクソコンクール(ディナン)で入賞を果たすなど、ヨーロッパ音楽界において注目を浴びる気鋭のサクソフォン奏者。

アメリカ、アジア、ヨーロッパ全土の各地でリサイタル、室内楽演奏会、音楽祭等に出演。これまでに、スロベニア国立管弦楽団、ウィーン交響楽団、ホッフフェール管弦楽団、マリボロ管弦楽団と共演。パリ・セルマー社、ソシエテ・ジェネラル、スロベニア文化庁、メイヤー財団を含む数々の団体から奨学金を授与される。現在、スロヴェニア国立音楽大学で教授を務める傍ら、パリ国立高等音楽院の入学試験や、数々の国際サクソコンクールで審査員を務め、ヨーロッパやアジアで積極的にマスタークラスを行うなど、教育活動にも余念がない。

2015年ウィーン国立音楽大学指揮科を最優秀の成績で卒業。スロヴェニア放送交響楽団、スロヴェニア国立管弦楽団と指揮者として共演、今後も両オーケストラとの共演が決まっている。2016年よりスロヴェニア国立音楽大学吹奏楽団の指揮を務める。ウィーン楽友協会合唱団団員。

5. 講 義 概 要 :

岩崎 捺美 (学3)	M.Shrude	Renewing the myth	Pf.夏目 有香 (演奏員)
植田 ねね (学4)	F.Martin	Ballade	Pf.村上 彩菜 (演特4)
井上 祐希 (学4)	A.Glazounov	Concerto	Pf.村上 彩菜 (演特4)
峯脇 千春 (学4)	野平 一郎	Arabesque III	Pf.秋山 里菜 (演特4)